The 46th JCI Technical Conference | A. Material & Construction | Sustainable Concrete (Material aspect)

Sustainable Concrete (Material aspect)III

座長:金子樹(土木),栗原遼大(建築)
Thu. Jun 27, 2024 10:50 AM - 12:15 PM Room 2 (小展示室B)

[1233]Experimental Stady on the Properties of Blast Furnace Type A Concrete Produced by Mixing Different Types of Cement for Application to Floor Members

TOMOYA NAGAI[1], Shuhei Migita[2], Shingo Kusumi[2], Yuta Nakamura[1] (1.西松建設 2.戸田建設)

Keywords: 環境配慮、高炉セメントA種相当、床部材、長さ変化率、中性化抵抗性、耐摩耗性

地上構造物への環境配慮型コンクリートの普及を目指し，物流倉庫の床スラブで使用される膨張材や収縮低減剤を用いた高炉セメント A種相当コンクリートの諸性状について室内実験を通して確認した。膨張材および収縮低減剤の単体使用または併用に関わらず，普通ポルトランドセメント，高炉セメント B種のみを使用した場合と比べ，フレッシュ性状や強度性状について大きな差はなく，膨張材および収縮低減剤の組合せにより，高炉セメント A種相当コンクリートの乾燥収縮率を低減できることを確認した。さらに，耐摩耗性についてはセメント種類によらず，表面強化剤による補強効果を発揮することを確認した。

©Japan Concrete Institute